「急性期脳梗塞の在宅復帰率について」

1．研究の対象

2009 年 10 月 1 日～2025 年 9 月 30 日の期間に、脳梗塞(急性期)の病名で当院脳神経内科、脳神経外科にて入院となった方。

2．研究の背景・目的・方法・期間

〔背景〕

脳梗塞急性期で当院に入院となった方がどのような経過をたどるか、分からないことが多いという事情があります。す。。

〔目的〕

急性期脳梗塞における入院診療を終えた後、どれくらいの方が在宅復帰を果たすのかを明らかにし、診療やﾘﾊﾋﾞﾘの妥当性、今後の介護体制の整備への参考にしたいと考えています。

〔方法〕

診療録より以下の情報を抽出し、分析します。さらに、過去に実施した同様の研究における公表データとの比較を行います。

〔期間〕

当院倫理委員会承認後から、2026 年 12 月 31 日まで

3．研究に用いる資料・情報の種類

電子カルテから該当する患者さんの、年齢、性別、発症日（または初診日）、脳梗塞の病型分類、重症度、危険因子の合併状況、機能予後、転院先までの期間などを抽出します。

4．個人情報の取扱いについて

該当する患者さんの氏名および ID を削除し、代わりに新しく符号または番号を付けて仮名化処理を行い、個人を特定できないようにします。また、それらの抽出データは、外部ネットワークと切り離されたパスワードロックのかかるパソコン上に保存します。この研究で得られた情報は研究責任者（松尾宏俊）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。なお、本研究において得られた情報は、院外への発表が行われてから 10 年以上保管し、適切に廃棄します。

5．外部への試料・情報の提供

本研究の結果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

研究結果および報告内容に関しては、仮名化し個人情報が特定できないよう配慮し、今回の研究目的以外に使用することはありません。

６．研究組織

研究責任者

近江八幡市立総合医療センター　所属名　脳神経内科　氏名　松尾宏俊（主任部長）

研究担当者

近江八幡市立総合医療センター　所属名　脳神経外科　氏名　竹市 康裕（主任部長）
同　齋藤 実（部長）
同　辻 敬一（部長）

７．お問い合わせについて

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書等の資料を入手・閲覧することが出来ます。

また、本研究対象に該当する方で、本調査へのご了承が得られない場合（診療録を見られたくないなど）は、その求めに応じて対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、2023年 12 月 31 日までに下記の連絡先までお申し出ください。なお、了承の有無にかかわらず、患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究に了承いただけない場合の連絡先】
近江八幡市立総合医療センター
所属名　脳神経内科　　氏名　松尾宏俊（研究責任者）
〒523-0082　滋賀県近江八幡市土田町 1379 番地
TELL 0748-33-3151